

第14回定時総会を開催

6月11日(水)都ホテル岐阜長良川において開催し、会員160人にご参加いただきました。

開会にあたり、山口会長の挨拶の後、ご来賓の小島 光則氏(岐阜県商工労働部長)と原田 浩一氏(岐阜労働局長)よりご挨拶をいただきました。

その後、以下の議案について審議され、原案通り承認されました。

第1号議案

令和6年度事業報告および収支決算の承認を求める件

第2号議案

令和7年度事業計画および収支予算の承認を求める件

第3号議案

役員等改選の件

役員等改選では、山口 嘉彦会長(株式会社エスライングループ本社代表取締役社長)が退任し相談役に、林 敬治副会長(株式会社大垣共立銀行取締役頭取)が会長に就任することが承認され、また4名の副会長と1名の監事が新任されました。

総会終了後には、夏井 いつき氏より「俳句のある人生」と題してご講演いただきました。



▲ 山口 嘉彦 前会長



▲ 林 敬治 新会長

令和7・8年度 理事・監事

| 当協会 | 氏名 | 会社名 | 役職名 |
|--------------|-----------|-------------------|-------|
| 会長 | 林 敬治(新任) | (株)大垣共立銀行 | 取締役頭取 |
| 副会長/岐阜支部長 | 澤田 栄一(新任) | (株)マルエイ | 会長 |
| 副会長/西濃支部長 | 田口 義隆 | 西濃運輸(株) | 代表取締役 |
| 副会長/東濃支部長 | 加知 康之 | 東濃信用金庫 | 理事長 |
| 副会長/中津川支部長 | 橋口 正哉 | 三菱電機(株) 中津川製作所 | 所長 |
| 副会長/飛騨支部長 | 坂口 秀平 | 高山信用金庫 | 理事長 |
| 副会長/中濃支部長 | 岸田 英三 | フェザー安全剃刀(株) | 社長 |
| 副会長/各務原支部長 | 足立 利光(新任) | 岐阜車体工業(株) | 社長 |
| 副会長/総務部会長 | 田中尚一郎(新任) | サンメッセ(株) | 会長 |
| 副会長/労働部会長 | 辻 雅文(新任) | (株)インフォファーム | 社長 |
| 副会長/求人・雇用部会長 | 小林 領司 | (株)電算システムホールディングス | 社長 |
| 副会長/教育部会長 | 水谷 泰三 | (株)文溪堂 | 社長 |
| 副会長/広報部会長 | 堀部 友里 | 岐阜梱包(株) | 社長 |
| 専務理事 | 安藤 正弘 | (一社)岐阜県経営者協会 | 専務理事 |
| 監事 | 木村 志朗 | 岐建(株) | 社長 |
| 監事 | 服部 信夫 | (株)市川工務店 | 会長 |
| 監事 | 高木 豊(新任) | 福寿工業(株) | 社長 |

会長就任にあたってのご挨拶



会長 林 敬 治
(株)大垣共立銀行 取締役頭取

岐阜県経営者協会の会長に指名いただきました林敬治です。

このたび、山口 嘉彦会長の後を受けて当協会の会長を務めることになりました。

山口前会長にはコロナ禍により非常に難しい舵取りの中、オンラインを併用しながら切れ間なく会員サービスに努められるなど2期4年間のご尽力に心より感謝申し上げます。

特に新たに「働き方改革推進委員会」と「高齢者雇用委員会」の2つの委員会を立ち上げ、これらの報告書をまとめあげて、企業の多様な働き方、多様な人材の活用について、会員企業の皆様に情報を発信されました。

このような実績を残された山口前会長の後任として、身の引き締まる思いとともに微力ではございますが、当協会の一層の発展に向けて尽力してまいりたいと思っております。

企業発展の原動力は「人」です。当協会の不易のテーマである「人」の問題に軸足を置き、会員企業の皆様の人材確保支援、人材育成支援、人材定着支援を目的とした活動を積極的に推進してまいりたいと思っております。同時に地域に根差した経済団体として、行政や教育、その他関係機関とも連携し地域経済の発展に取り組んでまいりたいと考えております。

また当協会の役割は、情報共有や交流の場にとどまらず、企業同士の信頼と連携を基に、新たな価値を生み出す“共創”の場であるべきと考えております。私はこれまで、金融の現場を通じて多くの経営者の皆様と対話し、ともに課題解決にあたってまいりました。その経験を活かし、皆様の声を丁寧にお聞きしながら、実効性のある取り組みを一步ずつ進めてまいります。

会員の皆様には、より一層のご支援とご協力を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

電気を“つくる・おくる・つかう” それぞれのシーンをサポートするエンジニア集団

～2025年3月に木の香りあふれるこだわりの新社屋が竣工～



りゅうでん 株式会社

代表取締役

松田 英文氏

- 住所：岐阜市日置江2-85-1
- TEL：058-279-0481
- URL：<https://www.ryuden.co.jp/>
- 事業内容：送電線・発電所・変電所などの電力関連工事から、太陽光発電、省エネルギー診断・省エネ改修工事まであらゆるエネルギーに関わるエンジニアリング企業
- 従業員数：62人（2025年4月）

■ 中部電力(株)の発電所所長が独立・開業 大型案件に携わり続け創業65周年に

聞き手：まずは御社の歴史と、事業内容について詳しく教えてください。

松田社長：美濃市にある今は登録有形文化財である中部電力の「長良川発電所」の所長だった父が、40歳で独立して1961年（昭和36年）に創業しました。当初は水力発電所・変電所関連工事を請け負い、送電線の工事も担うようになりました。2、3年目の頃からはイビデン(株)の製造・受変電・送電設備の工事にも携わっていますし、2004年頃からはスズキ(株)の故 鈴木 修氏（元会長・社長）が父方の叔父であった縁から仕事もいただくことになり、現在はこの3社からの受注が大きな柱になっています。スズキやイビデン関連では、一部の社員が海外の工場新設時の監理者として出向いたりもしています。

電気工事業というと、ゼネコンの下請け仕事をイメージされる方も多いと思いますが、当社はほとんどなく、電力、工場・プラント・公共工事の元請けとして請け負うことを基本としています。

聞き手：太陽光発電施設もお持ちなんですね。

松田社長：太陽光発電の工事については、2002年頃から手掛けるようになりました。今でこそ新築住宅には「つけて当たり前」とのイメージになりましたが、当時は認知度が低く苦労しました。国が「ESCO（=Energy Service Company）

省エネルギーサービス）事業を推奨し始めた際には県内で唯一取り組み、省エネ診断や、より良いエネルギー利用へのご提案に力を入れました。今は残念ながら、エンジニアの不足で中断しています。

さらに「FIT（=Feed-in Tariff フィード・イン・タリフ／再生可能エネルギーの固定価格買取制度）が始まった際に、私が土地の買収・機材選定・設計まで行い、海津市に2,000kWの太陽光発電所を建設しました。

聞き手：ちなみに「りゅうでん」という社名の由来はいかがでしょうか。

松田社長：実は、創業時は「龍鳳電業(株)」だったんです。一緒に創業した方が戦時中、満州にいた時の地名なんだそうです。おめでたい名前ですが字画も多く中華風のようなでもあり、1991年には創業30年を機にひらがなの今の名前に変わりました。個人的には気に入っています。

■ IT技術を活かし、社内システムも 自在に構築

聞き手：ITビジネスに携わっていらっしゃる時期もあるんですね。

松田社長：もともと東京の中堅ゼネコンで、構造設計の部署にいましたがコンピューターが好きで、日経主催のビジネスソフトコンテストで優秀賞をいただきました。90年当時は



【写真】

弊社の65年の歴史の中で初めての女性エンジニアの誕生です。左側の社員は今年入社で研修中、右側は3年目の社員で、工事現場で活躍しています。二人とも工業高校の電気科の卒業です。建設業界でも、女性の活躍が目立つようになってきました。人手不足が著しい分野ですが女性の意識が変わってきていると感じます。今後も多くの女性エンジニアが働きやすい職場環境を作っていきたいと考えています。

まだLANという言葉も通じない時代に、光ケーブルも使用し、各拠点にあった大型計算機や社員のパソコンをネットワークでつなげ、それがうまくいったことも契機となり自分で会社を立ち上げました。

数年すると、会社の役員が毎月のように東京に来て、「戻ってきてほしい」と説得されるようになり。50歳の時にこちらに戻ってきました。IT関連部署も立ち上げましたが、地元の中小企業相手の営業は不調でとん挫しました。代わりに社内のシステムは多くを私が作りました。工事物件の原価管理も人事や給与制度も、20種類くらいを制作し、今でも使っています。

■ こだわりにこだわった新社屋も完成

聞き手: 新社屋は3月に完成したそうですね。

松田社長: 引っ越しは7月の予定です。現本社に社員からの不満も特になかったのですが、費用の目途が立ち、5年前に計画を始めました。私も建築屋ですから、新しいことに取り組みたいとの思いがあり、新しい木の建材CLT(=Cross Laminated Timber/直交集成板)を構造材に使用した鉄骨とのハイブリッド構造。事務所棟の横には厚生施設として独身寮と子ども食堂にしようとしている建物があり、岐阜県の県産材を使っています。

また、省エネにもこだわっています。空調は地中熱空調システムです。初期コストがかかりますが、電力を約4割は削減できる省エネと、太陽光発電による創エネでエネルギー効率はマイナス108%。つまり「エネルギーコストがゼロ」ということで、ZEB(=Net Zero Energy Building)の最上ランクの『ZEB』認証を、県内では3例目に受けることができました。

施工管理を担う社員は現場にいる時間が長く、遠方ならアパートで住み込みです。会社に戻った時くらいはリラックスしてもらえるよう、庭も有名な造園家の方をお願いして…と、こだわりの詰まった建物になりました。

聞き手: 「木の香りが漂う社屋」というのは新鮮ですね。では福利厚生や人材育成についても教えてください。

松田社長: 40年以上前から毎年社員旅行を行っていて、海外にも6回行きました。また、建築業ではいち早く平成4

年に完全週休2日制にしましたので、「ゆとり創造度」という観点で評価され、大臣表彰もいただきました。

また、社会貢献を社是としていて、災害支援や福祉関連に総額7,000万円近くの寄付を行ってきました。

聞き手: 安全衛生面も力を入れていらっしゃいます。

松田社長: 工事業ですから、そこは一番大切にしています。安全衛生大会という半日程の会社が大半ですが、当社は新技術の習得等も盛り込み、2日間で行います。

課題はメンタル面でのフォローが弱いところで、社員の相談窓口を外部に委託するシステム作りに取りかかりました。人事評価システムについても、私一人で給与や賞与を決めている現状を打開すべく、仕組みづくりを始めています。人員不足もより厳しくなっていますから、個人面談等でコミュニケーションを積極的に取り、できるだけ人が辞めない状況にしていきたいですね。

聞き手: 最後に、ご趣味や休日の過ごし方についてもお聞かせください。

松田社長: もともと身体を動かすのは好きで、東京にいた頃は皇居の周りも走っていましたが、60歳になってハーフマラソン大会に参加するようになりました。岐阜市内の道は8割方走っていますので、もっと知らない場所も走ってみたいですね。

料理も好きで、カツオくらいまでは自分でおろせます。独身時代には友人達を呼んで食事会を開いたり、漠然と“6歳になったら引退して、友人たちと楽しめる程度の小料理屋でもやりたいな”と思っていたくらいです。今は土日に、空き家になっている実家の手入れをしながら、適当に自分のものを作る程度なんですけれど。

聞き手: 本日は貴重なお話をありがとうございました。

聞き手 (一社)岐阜県経営者協会 広報部会委員

岐阜トヨタ自動車(株)

人事部 人事業務室長 **野々村 勤**

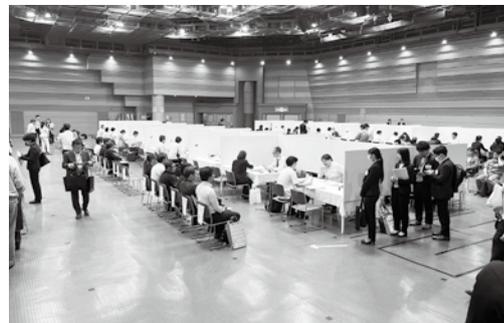
経協ニュース

第57回 高校求人懇談会を開催

6月5日(木)岐阜市文化センターにて開催し、会員企業144社、県内高校46校にご参加をいただきました。

冒頭に高校求人専門委員 委員長 芦田 圭氏(株トーカイ)、岐阜労働局 職業安定部 訓練課 課長補佐 市川 一彦氏、岐阜県教育員会 特別支援教育課指導主事 高田 竜平氏、岐阜県立可児工業高等学校 校長 加藤 昌宏氏よりご挨拶をいただきました。

その後はブース面談式の懇談会を実施し、企業と高校の情報交換を活発に行っていただきました。



支部総会 開催報告

●中濃支部 総会 開催日：5月23日(金)
会場：シティホテル美濃加茂

●飛騨支部 総会 開催日：5月26日(月)
会場：ひだホテルプラザ

●東濃支部 総会 開催日：5月27日(火)
会場：とうしん学びの丘 エール

●西濃支部 総会 開催日：5月28日(水)
会場：大垣フォーラムホテル

●中津川支部 総会 開催日：5月28日(水)
会場：中津川商工会議所

●各務原支部 総会 開催日：6月3日(火)
会場：かとれあくらぶ

●岐阜支部 総会 開催日：6月3日(火)
会場：岐阜グランドホテル

当協会ホームページサイトへの
「QRコード」はこちら



※上記の各支部総会につきましては、当協会ホームページ内の「経協ニュース」に詳細記事を掲載しております。

～会員の皆さま～ 新規会員を募っています。

当協会では、より多くの県内経営者の皆様に岐阜県経営者協会をご利用いただきたく、新規会員企業を募っています。当協会の趣旨にご賛同いただける経営者の方がいらっしゃいましたら、事務局員がご説明にまいりますので、何卒ご紹介くださいますようお願いいたします。

岐阜経協の活動は、当協会ホームページ(<https://gifukeikyo.org>)でもご覧いただけます。

人と経営 7月号

(第74巻7号通巻574号) (2025年7月1日発行)

■編集発行人

広報部会長 堀部友里

■発行所

一般社団法人 岐阜県経営者協会

〒500-8833 岐阜市神田町2-2 TEL 058-266-1151 URL <https://gifukeikyo.org/>

■印刷・製本

株式会社印刷工房 〒501-0597 岐阜県揖斐郡大野町下磯750-1 TEL 0585-36-0201